

すみだ子育て・子育て応援宣言

墨田区次世代育成支援後期行動計画

(平成 22 年度～平成 26 年度)



平成 22 年 3 月

墨 田 区

未来を担う子どもたちに希望に満ちた明日を

－ 墨田区次世代育成支援後期行動計画の策定にあたって －

「すみだ子育て・子育て応援宣言－墨田区次世代育成支援後期行動計画－」は、子どもたちの健やかで心豊かな育ちを促し、また、地域社会全体で子育てをしていくための指針を定めた計画です。

計画の策定にあたっては、児童福祉や教育の各分野で活躍されている方々や区民から公募した委員で組織する「次世代育成支援行動計画推進協議会」で精力的にご議論いただきました。

子育て支援は、かつては家族や親戚、地域のつながりの中で行われてきましたが、少子化や核家族化の進行に伴って、血縁・地縁のつながりが薄れつつあること等から、子育てについての孤立感や負担感が大きくなっていると言われていています。

こうしたことから、乳幼児期から青年期にいたるまで安心して楽しく子育てをしていくために、区、地域及び企業が一体となり、子育てを社会全体で協働し支えていくしくみづくりが求められています。

墨田区次世代育成支援後期行動計画は、こうした課題を解決するために、平成22年度から26年度までの5年間の計画期間に取り組む189の事業をとりまとめたものです。

また、まちづくりにおいては、東京スカイツリーの開業を2年後に控え、墨田区は「国際観光都市すみだ」の実現に向けた準備を鋭意進めております。東京スカイツリーの開業で、経済的な効果はもちろん、子どもたちのグローバルな活躍の夢も広がると期待しています。

すみだの未来を担う子どもたちが、希望に満ちた将来へ向かってすくすくと成長できるよう、区民や企業の皆様と力を合わせて次世代育成支援行動計画の着実な推進を図ってまいりたいと考えております。

平成22年3月

墨田区長 山崎 昇

すみだ子育て・子育て応援宣言（次世代育成支援後期行動計画）によせて

墨田区次世代育成支援行動計画は、墨田区のすべての家庭が安心して子育てができ、子どもが豊かに育つように区の子育て環境を整備するために平成17年に策定され、以降、計画の163事業が着実に実施されています。区と関係団体・施設・区民からなる推進協議会が改善に向けて取り組み、各事業の一層の充実や新規事業の追加が行われました。区民の皆様には「子育てがしやすくなった」と評価され、子ども人口を33,000人に増やすという前期計画の目標を達成しつつあることは喜ばしいことです。

この計画は、前期5年間の事業評価と状況変化をふまえ、平成22年からの後期5年間に向けて見直すことになっています。この間、新たに子育てをめぐる仕事と生活の調和、児童福祉体制の拡大強化、要保護児童対策の充実など国の方策が提示され、制度設計が進む中で、その分野を含めた行動計画の一層の充実が新たな課題となりました。

前期計画の策定に当たっては、行政計画として区が主体的に策定し、民間が諮問に応ずる傾向が見られましたが、後期計画策定では、子育て家庭、地域住民、民間団体、企業の主体的な参画と協働により、乳幼児期分科会と児童・青年期分科会においてそれぞれ数多くの課題の検討を重ねました。区も精力的に内部調整を行い検討したことは、今回の計画策定でも今後の計画推進の上でも高く評価される貢献でした。

後期行動計画では前期計画の「子どもと親と地域が共に育ち、世代を結ぶまち すみだ」という基本理念と5つの宣言を継承しました。具体的な方向性には、若干の組み換えと新たな取り組みを入れました。施策の展開として、前期計画の事業の現状と課題、今後の方向性を見据えて、新規事業を入れた重点事業やその他の事業で構成しました。また、アンケート調査に基づいて子どもの居場所や安全な遊び場づくりや従来手薄感のあった小・中・高校生の諸問題に対する取り組み、企業の地域貢献事業なども組み入れて行動計画を進化させました。事業の名称も利用者が判りやすい表示にする工夫も凝らされています。

次世代育成を推進するために、重要な保育体系の整備や学校と地域の協働など、地域・家庭・子育て機関・教育機関・企業などが関わる連携・協働の課題も残っています。行動計画を推進するには、制度設計や行政体制だけでなく民間の協働体制の確立が必要で、後期計画にはその推進の枠組みを明示することにしました。

『次世代』とは「区民の子ども」で、誰かが面倒をみる「よその子ども」ではありません。うちの子であり、隣の子であり、私たちみんなの子どもたちです。ですからこの行動計画は、墨田区と私たち区民全員の行動計画です。『育成』とは幼い子どもを育てあげるのではなく、これから生まれてくる子どもから、成長してこの社会を共に支えてくれるまでの全過程に関わり、それを支えることです。次世代育成支援行動計画を、私たちの日常生活の中に適切に位置づけることを目指して一緒に進みましょう。

平成22年3月

墨田区次世代育成支援行動計画推進協議会会長 布施英雄

目 次

第1章 計画策定の基本的考え方.....	1
1. 計画策定の趣旨.....	3
2. 計画の位置づけ.....	4
3. 計画期間.....	4
4. 計画の策定方法.....	5
(1) 計画の策定体制.....	5
(2) 区民との協働.....	5
(3) アンケート調査の実施.....	6
第2章 計画策定の背景.....	7
1. 国における少子化対策の取り組み.....	9
2. 墨田区における子どもと子育て家庭を取り巻く状況.....	10
(1) 子育て家庭の状況.....	11
(2) 乳幼児の養育状況.....	12
(3) 小学生の放課後の過ごし方.....	13
(4) 中学生・高校生等の放課後の過ごし方.....	14
(5) 保護者の子育てに対する意識.....	15
(6) 保護者の子育て環境に対する要望と評価.....	16
3. 墨田区の子ども人口の動向と将来予測.....	17
(1) 少子化の現状.....	17
(2) 子ども人口の将来予測.....	19
4. 保育園待機児童の解消にむけた墨田区の取り組み.....	20
(1) 保育園待機児童の解消を目指す緊急3ヵ年計画の策定と推進.....	20
(2) 待機児童解消にむけた取り組みと後期行動計画への位置づけ.....	21
第3章 基本理念と施策の体系.....	23
1. 基本理念.....	25
2. 平成26年に達成すべき新たな目標.....	26
3. 将来像を実現するための5つの宣言.....	27
4. 施策の体系.....	30
第4章 施策の展開.....	37
宣言① 子どもたちをたくましく心豊かに育てます.....	39
方向性(1) 子どもの豊かな育ちを育む場・機会の充実.....	39
方向性(2) 子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境の整備.....	44
方向性(3) 子どもの心とからだの健康づくりの促進.....	48
宣言② すべての子育て家庭がゆとりをもって楽しく子育てできるようにします.....	51
方向性(1) 親と子の健康づくりの促進.....	51
方向性(2) 子育て支援サービスの充実.....	55
方向性(3) 保育園・幼稚園等の保育サービスの充実.....	59
方向性(4) 子育て家庭への経済的な支援.....	64

宣言③ 個別の支援が必要な子どもとその家庭をきめ細かくサポートします	67
方向性(1) ひとり親家庭等への支援.....	67
方向性(2) 障害のある子どもの発達と成長支援.....	69
方向性(3) 保護が必要な子どもとその家庭への支援.....	73
宣言④ 地域ぐるみで子育てを見守り・協力しあいます	76
方向性(1) 親同士のつながりと子育て力の育成.....	76
方向性(2) 地域の子育て力の育成と協働.....	79
方向性(3) 企業等の子育て力との協働.....	82
方向性(4) 子育て支援ネットワークの構築.....	84
宣言⑤ 子どもと子育て家庭が暮らしやすい環境をととのえます	86
方向性(1) ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた環境づくりの推進	86
方向性(2) 子どもの安全を守るための環境の整備.....	89
方向性(3) 子育てにやさしいまちづくりの推進.....	91
方向性(4) 子育て家庭の視点に立った情報の発信	93
 第5章 計画の推進にむけて	 95
1. 連携・協働による取り組みの推進	97
2. 地域社会の参画の視点	98
3. 計画の推進体制.....	99
 参 考 資 料.....	 101
資料1 子育て支援サービス等の目標事業量	103
資料2 検討体制及び検討経過.....	105
1. 墨田区次世代育成支援行動計画推進協議会	105
2. 墨田区次世代育成支援行動計画推進本部.....	109
3. 墨田区次世代育成支援行動計画に対する意見募集等の状況	113
資料3 計画・事業に関する問い合わせ先	114
資料4 推進協議会委員からの応援メッセージ	115